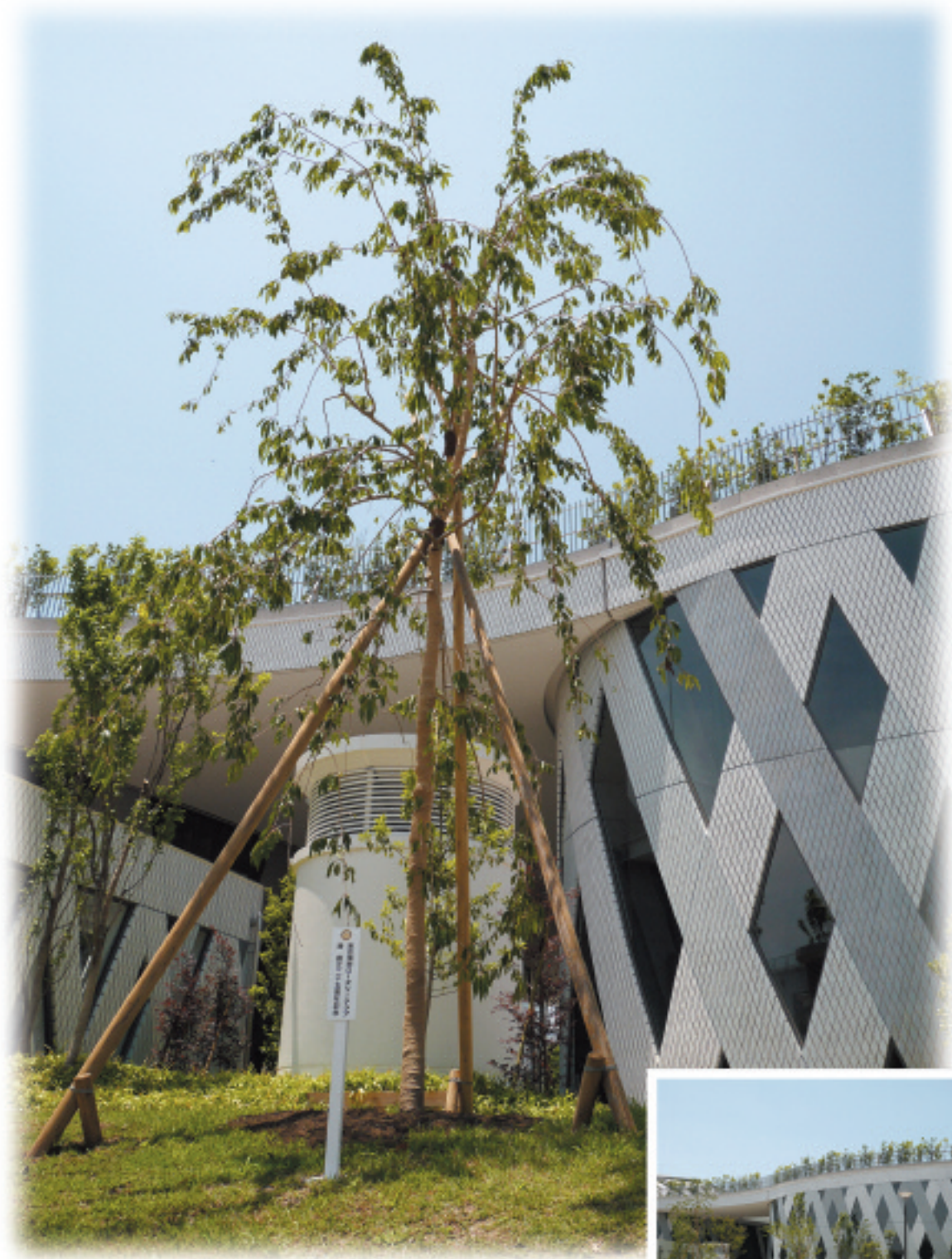




東京蒲田ロータリー・クラブ

25周年記念誌



国際ロータリー第2750地区

東京蒲田ロータリー・クラブ





25th

Anniversary
The Rotary Club
of Tokyo Kamata



創立 1987年2月23日
RI加盟認証 1987年3月6日
区域限界 東京都大田区全域のうち旧蒲田地区
スポンサークラブ 東京羽田ロータリー・クラブ
特別代表 渡邊禮之(東京羽田RC)
事務所 〒144-0051 大田区西蒲田8-2-12 全国儀式サービスビル601
TEL (03) 3732-7223
例会日 毎週月曜日12:30～13:30
毎月最終例会18:00～19:00
例会場 プラザ・ア ペア
〒144-0051 東京都大田区西蒲田8-3-5
TEL (03) 3742-4122
会員数 58名
2012年4月30日現在(内創立会員11名)

理 事

会長 安藤 日出男
副会長(会長エレクト) 大岩 巖雄
副会長(クラブ奉仕) 大岩 巖雄
(職業奉仕) 中谷 人志
(社会奉仕) 梶 初男
(国際奉仕) 古田 友宏
(新世代) 藤田 知孝
(親睦活動) 加藤 弘進
(幹事) 笠原 正博

役 員

直前会長 村山 和雄
S A A 進藤 潤二
副幹事 井出 正彦
会計 深山 浩二

目 次

会長挨拶	2	25周年記念式典	
実行委員長挨拶/2007-08伴会長	3	25周年記念写真	13
祝辞 大田区長	4	記念式典式次第	14・15
RI会長	5	25周年記念事業	16
国際ロータリー第2750地区		記念式典・祝宴アルバム	17～20
片倉ガバナー	6	活動記録(2007-08～2011-12)	21～25
佐久間ガバナーエレクト	7	認証状・バナーの紹介	26
台北城中RC会長	8	受賞した感謝状	27
羽田RC会長	9	歴代会長・幹事	28
2008-09前場会長祝辞	10	会員名簿	29
2009-10深尾会長祝辞	11		
2010-11村山会長祝辞	12		



ご挨拶

東京蒲田ロータリー・クラブ 会長 安藤 日出男

東京蒲田ロータリー・クラブは、今年晴れて創立25周年を迎えることが出来ました。

1987年2月23日に、東京羽田ロータリー・クラブをスポンサークラブとして創立総会を開催し51名のチャーターメンバーでスタートしました。今年25周年を迎えることが出来ましたのも、歴代の会長はじめ会員の皆様の結束と努力の賜物と深く感謝申し上げます。

当クラブは、1990年2月に私達と同じ年に創立した台北城中ロータリー・クラブと姉妹提携し、毎年相互に社会奉仕活動を実施しております。今回も当クラブの25周年祝賀会並びに姉妹提携の調印式の為に、台北城中ロータリー・クラブの蔡会長はじめ多くの会員とご家族の皆様にご出席を賜りました。

また、台北城中RCの皆様には昨年3月11日に発生した東日本大震災に対し、当クラブにいち早く100万円という多額の義援金を頂戴しましたことに感謝申し上げます。更に、当該震災に対しては、台湾の皆様より被災地に対し200億円以上の義援金を賜り、日本国民を代表して深く感謝すると共に、日本と台湾との深い絆を感じるところであります。もちろん台北城中RC様よりの100万円の義援金は、ガバナー会を通じて被災地支援金として活用させていただいております。また当クラブも、日赤を通じて被災地に100万円を寄付させて頂きました。

今年度の奉仕活動は、被災地支援を中心に進めており、石巻ロータリー・クラブ並びに地元大田区のご協力により、石巻と東松島市の被災者へ400台の扇風機を贈ることとし、当クラブの多数のメンバーも現地に行き被災者を励ます予定であります。

本日の祝賀会には、被災地の石巻ロータリー・クラブより本木会長に公私ご多用にもかかわらずご出席を賜り、深く感謝申し上げます。

私達は、創立以来ロータリーの基本精神のもと奉仕の理想を追求し、国際奉仕では、ミクロネシア連邦チューク州の高等学校や水道処理事業への支援、またフィリピンのバギオ基金支援、タイやベトナムへの人道支援のほか、米山奨学生その他海外からの交換学生の受入れや支援も活発に行っております。

また社会奉仕活動では、地元大田区を中心に福祉施設や青少年育成団体への支援、チャリティ行事への積極的な参加、更にインターアクト提唱クラブとして、大森学園高等学校の『車イス再生』という活動に協力させていただいております。

当クラブでは、毎月の夜間例会並びに炉辺会・同好会活動を通じて、会員同志の親睦と連帯を深め今年度のテーマである『全員参加のクラブ運営』を目指しております。

これからも『奉仕と親睦』を中心にロータリアンとしての使命を全うすべく、全会員一丸となって努力し、皆様のご期待に添うべく飛躍・発展して行く所存でございますので、関係各位の皆様のご支援を賜りますようお願い申し上げます。



ご挨拶

実行委員長／第21代会長 伴 良二

東京蒲田RCは2012年2月23日、創立25周年を迎えることが出来ました。東京羽田RCの親クラブはもとより四半世紀に渡るロータリー奉仕活動に深いご理解を頂いた関係各位の皆様にご心より感謝申し上げます。

さる2010年12月に安藤会長エレクトより2011～2012年は創立25周年記念の年度になるので、30周年程の予算は取れないが、何か心に残る記念行事を考えて欲しいと指示がございました。しかし、あの2011年3月11日、東日本大震災が起これ、記念の事業は根本から見直しを余儀無くされました。

まさか、このような未曾有の大災害が起ころうとは夢にも思いませんでしたから、一時は記念式典、祝賀会を自粛すべきとの意見も当然ながら、実行委員会でも審議されましたが、当クラブ記念事業の積立て資金と、復興基金(日本委員会)からの補助金及びR財団からのA資金を賜り、ここに25周年記念事業のプロジェクトが計画、実施することが出来ました。2012年6月11日、大田区総合体育館の竣工を記念しての植樹祭を最後にすべてのプロジェクトが完結することが出来ました。特筆すべきは復興基金を頂いて石巻RC様との連携による、宮城県石巻市及び東松島市の被災地への物資支援(扇風機)と現地視察旅行が実施された事です。これには大田区、被災地支援ボランティア調整センター担当課長白鳥信也氏によるご支援とご協力により、被災地支援がスムーズに遂行出来た事に心より感謝申し上げます。

創立記念式典は震災後一年が経過しました2012年4月20日、丸の内の「東京會館」にて華美にならない程度の祝賀会が催されました。当日は大変お忙しい中、第2750地区片倉ガバナーはじめ、市川パストガバナー地区役員、京浜グループ会長幹事、海外から姉妹クラブの台北城中RCの皆様、そして石巻RCの本木会長様、地元大田区からは松原区長、上池台の救世軍機恵子寮中瀬施設長などのご来賓をお迎えして記念式典を挙行することが出来ました。

東京蒲田RC創立記念誌の編纂に当り、2011～2012年度安藤会長、笠原幹事の強力なリーダーシップのもと、実行委員会に参加、ご協力下された、すべてのロータリアンに感謝申し上げる次第です。これからも東京蒲田RCが創立30周年に向けて大きく発展することを祈念して、実行委員を代表しまして、お礼の挨拶といたします。



祝辞

大田区長 松原 忠義

東京蒲田ロータリークラブの創立25周年おめでとうございます。東京蒲田ロータリークラブは、1987年2月に東京羽田ロータリークラブをスポンサークラブとして発足し、本年をもって創立25周年を迎えられました。日頃から社会奉仕に対する強く高い志のもと、地域の方々の期待に応え、様々な奉仕活動に取り組み、熱心に活動されていることに対して心から敬意を表します。

ロータリー活動の原動力が「親睦」を軸とした会員の力であるように、私は、「地域力」を区政運営の柱の一つとして各種施策に取り組んでまいりました。幸いに大田区では、各地域においてロータリークラブの皆様をはじめ、自治会・町会等の多くの団体、機関が日々地道な活動を行っています。そうした地域の力、区民や団体の持っている多様な力を結集し、緊密に連携し、協働することによって、魅力と活力のある大田区をつくるのが私の使命であると考えています。

さて、羽田空港は一昨年秋に32年ぶりに再国際化され、現在、国際定期便が世界14都市と結ばれ、ますます多くの国々との交流の機会が広がっています。また、昨年末には、東京都が申請した「アジアヘッドクォーター特区構想」が、国の国際戦略総合特区として指定されましたが、この構想の中には、大田区からの提案により、羽田空港跡地が特区エリアのひとつとして位置づけられています。

今後、国や東京都との連携を強めながら、本特区を有効に活用し、大田区、首都東京、ひいては日本の国際競争力の向上をめざしてまいりますので、皆様方のご支援とご協力をお願い致します。

空港跡地を起爆剤とした大田のまちづくりを積極的に進めていくにあたって、東京蒲田ロータリークラブの皆様の活動に、大いに期待しております。

最後になりますが、東京蒲田ロータリークラブの今後ますますのご発展と会員の皆様のご健勝を祈念して、私からのご挨拶とさせていただきます。



祝辞

国際ロータリークラブ 会長 カルヤン・バネルジー

親愛なるロータリアンの皆様 この度は、貴クラブが25周年を迎えられますことを心よりお祝い申し上げます。今から25年前、大田区をより良くする熱意と構想を持った創立会員の皆様が、新たなロータリー・クラブを築かれました。そして今日、会員がロータリー・クラブの下に才覚、能力、思いやり、同情心を集結して活動が続けるおかげで、大田区はより良いところとなりました。私たちロータリアンは、高潔に、誠実に、そして「四つのテスト」を忘れずに生きることで、自分をそして世界をより良くすることを目指しています。ですから私は、ロータリーの奉仕活動を通じて理想を現実するロータリアンを、いわば「理想現実主義者」だと思っております。

一人ひとりの自己啓発は、世界中のひらめきをもってしても適わない力となります。ロータリアンがそれぞれ愛と奉仕の精神を持って集結したとき、その力は一層強まるのです。クラブの皆さま、これより幾年にわたり、こころの中の愛と専心をもっと明るく輝かせ、他者への理解をより深め、家庭の和を強め、自らの手で奉仕を世界にやどみなく広めていただくようお願いいたします。



親睦パワーでますますの発展を期待します

国際ロータリー第2750地区 ガバナー 片倉 章雄

東京蒲田ロータリー・クラブの創立25周年を心よりお祝い申し上げます。25年という節目は、貴クラブにとって大きな区切りであり、今後の活動が大いに注目される所所であります。

貴クラブの特長は何と云っても「全会員参加型のクラブ運営」にあり、全員がよく遊び、よく学び、よく奉仕することを実践されています。私もロータリーの基本精神は、楽しいクラブ活動と皆で奉仕に汗をかくことにあると考えています。そのような意味でも、貴クラブは他クラブの範ともなるようなクラブ運営をされているものと思っております。現在のような厳しい経済状況、社会情勢の中で、例会への平均出席率93%以上と高い目標を掲げておられますが、それを可能にしているのが「親睦と奉仕の重視」というクラブの基本理念ではないでしょうか。

1987年にクラブを創立して以来、今日に至るまでずっと社会福祉施設「くすのき園」への支援を続けられているそうですが、その他児童養護施設や社会福祉法人のチャリティ行事には毎年、多くの会員の皆さまが参加して奉仕活動を行っているとお聞きしています。また、姉妹クラブである台北城中RCとの相互奉仕活動、インターアクト・クラブへの支援、海外の小学校への支援など、実に幅広い活動を積極的に展開されています。

また、会員同士の親睦という面では、クラブライフを存分に楽しめるように夜間例会、炉辺会、7つの同好会などが設けられています。そのような様々な場面で醸成される絆が東京蒲田RCの親睦パワーとなっていることは間違いのないと思います。今後とも、ぜひ皆さまが心をひとつにして、存分に楽しみながら素晴らしい活動を展開してくださいことを期待いたしまして、私のお祝いの言葉とさせていただきます。



祝辞

国際ロータリー第2750地区 ガバナーエレクト 佐久間 崇源

創立25周年、おめでとうございます。東京蒲田ロータリー・クラブの皆様には心からのお祝いを申し上げます。

貴クラブが東京羽田ロータリー・クラブをスポンサーとして創設された1987年には、国鉄の民営化があり、大韓航空機爆破事件が世界に衝撃を与えたのもこの年です。貴クラブはその後の四半世紀、変転する時代の中でロータリーの精神に則り地に足をつけた活動を続けて来られ、2010-11年には、クラブ3カ年計画を策定し次の四半世紀へ向けての準備を開始されました。地区大会の会長・幹事会で、貴クラブが「職業を通じての社会への奉仕・国際社会のニーズに適応した奉仕活動・地域社会での地道な奉仕活動に取り組むことを力強く表明され、CLPの有効活用と長期(戦略)計画委員会の継続性をもって、クラブの改革と発展への道を提示したことを昨日のことのよう思い出します。

貴クラブが行っている地元での清掃や、植樹を通しての緑化運動の継続は小さなことかもしれませんが、こうしたことが広がることによって、「平和で住みやすい社会」が形成されていくのではないのでしょうか。

家族で山を動かしたという「愚公山を移す」の伝説があります。ロータリー家族の心で、これからもお互いに努力していきましょう。25周年を迎える迄の関係各位のご助力と、クラブの皆様の貢献に深甚なる敬意を表すると共に、東京蒲田ロータリー・クラブの益々のご発展をご祈念申し上げます。



祝辞

台北城中ロータリー・クラブ 会長 蔡 宗顯

皆様、こんばんは、私は台湾台北城中ロータリー・クラブの会長蔡宗顯と申します。

どうぞよろしくお願いいたします。

まず、東京蒲田ロータリー・クラブが創立25周年を迎えおめでとうございます。姉妹クラブとなつて、この22年間いろいろご指導とお世話になったことを今回貴社記念式典に臨み、深くお礼を申し上げます。

残念ながら日本は昨年3月に東日本大震災が起こりました。弊社も早速、国際ロータリークラブの信念「人道関懷、行善天下」を発揮して、台湾のたくさんの人々と同じように一生懸命物質的、または精神的な支援の力を尽くしましたが、一刻も早く、被災地の全面的な回復ができることを心から、お祈り申し上げております。

ところで来月、弊社も同じ25周年記念になりますが、会場の皆様も是非一緒にご参加ください。これからも手と手を組んで、両社のフレンドシップを永遠的維持しながら、国際的な交流と奉仕を頑張りましょう。

最後に、東京蒲田ロータリー・クラブの今日の記念式典および記念祝賀会が成功されますように、お祝いをいたします。来月、台湾台北で逢いましょう！ どうもありがとうございました。



祝辞

東京羽田ロータリー・クラブ 会長 船山 博之

東京蒲田ロータリー・クラブの会員の皆様、この度は創立25周年をお迎えになり、心よりお慶び申し上げます。

世上では「サラダ記念日」「ノルウェーの森」がベストセラーとなり、外貨準備高が西ドイツを抜き世界一になった1987年、貴クラブは誕生されました。爾来、チューク島への水道事業支援、バギオ支援、海外留学生の受け入れ等の国際奉仕、地元地域の福祉施設・青少年団体への支援等の社会奉仕に大きな業績を挙げ、素晴らしいクラブに成長されています。これも歴代会長様はじめとして会員の皆様が「親睦と奉仕」の理念の下、深い絆に結ばれロータリー精神を発揮した賜物と敬意を表します。その創立にあたり、わが東京羽田ロータリー・クラブがスポンサークラブとしてお手伝いをさせていただきましたことは、大変名誉なことと存じております。

東京蒲田ロータリー・クラブと東京羽田ロータリー・クラブは、正に隣り合わせであり、クラブ会員同士も知り合いが多く、そんなご縁もあって昨年11月合同例会を開催させていただきました。クラブを超えて先輩ロータリアンと交流できる貴重な機会を持つことが出来ました。是非この有意義な集まりを続け、今後益々交流の輪が広がり、ひいては社会に貢献できればと願っています。

貴クラブが創立25周年を機に、今後益々ご発展なされることを祈念申し上げ、祝辞とさせていただきます。



創立25周年に寄せて

第22代会長 前場 弘

東京蒲田ロータリー・クラブ創立25周年おめでとうございます。

顧みますと、1994年に入会して以来、お陰様で健康に恵まれ、皆出席が続いています。入会当時は、親睦委員会に属し、その後3年間会報・雑誌委員会を担当し、3年目には委員長を務めさせていただきました。週報を完成させる為に「ロータリーの友」、「ガバナー月信」を熟読し、ロータリーの活動をどのように広報したらと常に思い、原稿を書いたのを思い出しました、お蔭でこの3年間で「ロータリーとは何か、ロータリーは何をやる場所」が幾らか理解できた様な気がします。

2000-01年度、第14代故松田貞一会長のもと、クラブ幹事を経験した後、PG鈴木正二年度に、地区副幹事を仰せつかり、地区国際奉仕委員会担当となり、その年度には、大阪国際大会と日韓親善会議の復活で、貴重な体験をし、多くの方々と知遇を得ました事は、私の大きな宝となりました。

会長年度には、グアム地区大会、米山奨学生受け入れ等様々な事がありました。

李 東建RI会長のテーマ「夢をかたちに」、「子供たちに光をあてて」と大きな課題が出されましたが、蒲田ロータリー・クラブでは、タイのHIV感染孤児の為に生活施設「バーンロムサイ」への支援とIAC大森学園高等学校の生徒を交えた、移動例会での、救世軍「機恵子寮」の子供たちとのふれあいが実現でき、ロータリーの原点でもある奉仕活動において「ガバナー賞」を頂けました事は、蒲田ロータリー・クラブを誇りに思うのと同時に、ご協力いただいた会員の皆様への感謝の気持ちで一杯になりました。

クラブテーマを「ロータリーの原点を見つめよう」そして「創造性を」としました、この年度を通して思ったことは、クラブ運営の難しさを痛感しました。しかし様々な会合に於いて、多くの方々と知り合い、勉強させて頂きました事、貴重な経験であり財産になりました。

2012-13年度には、京浜グループガバナー補佐を仰せつかりましたので、今までの経験を生かしたグループ運営をして行きたいと思っています。

蒲田ロータリー・クラブも25周年を迎え、気持ち新たに奉仕活動を中心に、ロータリアンに課せられている期待と使命に応えるべく、楽しい中にも、活動的なクラブとして増々の発展を願っています。

これからも、人との出会いを大切に、自己啓発を高め、真のロータリアンとして地域社会発展の為、尽力したいと思っています。



祝辞

第23代会長 深尾 定男

創立25周年おめでとうございます。私がロータリークラブに入会したのは平成10年で、前年にこの蒲田ロータリークラブ創立会長であります義父齋藤文一が亡くなり、その後を引継いだ形となりました。もともと蒲田とはあまり馴染みがなかったのですが、会員の皆様に温かく迎えていただき、色々教えていただく中で地元への愛着も生まれ、ロータリアンとしての「社会奉仕」という意識も深まり、様々な活動に参加させていただきました。

2009年から2010年には会長を拝命いたしましたが、この間にタイから交換留学生を受け入れたり、1000回記念移動例会、大田フェスタでの広報活動、そして海外では台北城中ロータリークラブの来日、続いて姉妹クラブ締結式と地区大会参加への訪台、ベトナムでの水プロジェクトなど、大変多忙な一年となりました。交換留学生受け入れでは、ホストファミリーとなっていたいただいた方々は同じような年齢のお子さんがいらっしゃらないご家庭がほとんどで、その対応にご苦労があったことと存じ、改めて心より感謝申し上げます。ベトナムへの支援は、蒲田ロータリークラブとしては、単独でDSGを活用しての初めての試みで、このような海外へ目を向けた活動も今後は検討していてもよいのではないかと考えます。これら活動の成果として、会員の皆様には大変ご負担をおかけしましたが、「RI会長賞」「RI会員増強推進計画の表彰」「ガバナー賞」「地区特別広報賞」の4部門の賞をいただくことができました。

蒲田ロータリークラブは、会員間の仲が良く、また社会に何らかの奉仕をしたいとの共通の思いにより繋がっているのも、まとまりと行動力がある素晴らしいクラブだと尊敬しております。その一員であることに誇りを持ち、今後とも微力ながら当クラブの発展に尽力して参りたいと存じます。

蒲田ロータリークラブの更なる充実と飛躍を祈念し、ご挨拶いたします。



祝辞

第24代会長 村山 和雄

創立25周年記念、おめでとうございます。

これまでに奉仕と親睦の調和をはかりながら、歴代の会長はじめ会員の皆様のご努力で東京蒲田ロータリークラブとしての特色を生かし、四半世紀にわたる貴重な歴史が刻まれています。

3代目会長をつとめた亡父のご縁でお誘いいただき、入会して早15年。ロータリークラブは単なる異業種交流ではなく、目的を共有する多くの仲間とのふれあいが大きな魅力です。当クラブは多彩な職業の会員で構成され、リーダーとして地域に社会貢献されている方々がたくさんおられます。その中で多くの諸先輩、仲間とのかかわりは奉仕活動と仕事との両立の面でも勉強になります。

印象に残った活動は、2002年6月、当時の渡邊会長のもと野口世界社会奉仕委員会のご指導で、インターアクト提唱クラブとなったことです。大森学園高等学校での創立総会に新世代委員長として進行役をつとめ、59名の生徒からなるインターアクトクラブが誕生し、その後も会員の皆様のご協力で支援活動が続いています。また、同年12月はCLP導入の組織変更を発表した時期でもありました。

私が幹事をつとめた2006～07年には、姉妹クラブである台北城中ロータリークラブの創立20周年記念式典へ、磯会長はじめ12名の会員で訪台したことも記憶に新しいところです。

2010～11年にはクラブの会長に任命され、クラブテーマ「身近な奉仕を広げていこう」を基本に、いろいろな経験をさせてもらいました。福祉施設への訪問、子供たちとのふれあいで「ともに生きる」ことの尊さに気づかされました。さらに、2750地区辰野ガバナー、京浜グループ山本ガバナー補佐の熱いご指導のもと、長期計画の立案に取組み、奉仕活動の原点を学べたことは得難い財産となっています。

これから次なる30年の節目に向かい、会員同士の相互理解を深めながら、フレンドリーで誰にも誇れるクラブとして成長し、飛躍することを祈念いたします。

東京蒲田ロータリー・クラブ

創立25周年記念式典・祝賀会

日時:2012年4月20日(金) 場所:東京會舘 12F ロイヤルルーム



TOKYO



KAMATA

第一部 記念式典

第一部 記念式典

総合司会 実行副委員長 酒匂 文洋
開会の点鐘 会長 安藤日出男
国歌斉唱 ソングリーダー 太田 英光
中華民國台湾国歌
君が代
ロータリーソング 「奉仕の理想」

ソングリーダー 太田 英光
物故会員への黙祷 会長 安藤 日出男
会長挨拶 会長 安藤 日出男
実行委員長開会挨拶 実行委員長 伴 良二
来賓紹介 幹事 笠原 正博
参加クラブ紹介 幹事 笠原 正博

特別来賓

大田区 区長 松原 忠義
石巻ロータリークラブ 会長 本木 忠一
大田区 地域振興部
区民協働担当課長 白鳥 信也
社会福祉法人 救世軍社会事業団 救世軍機恵子寮
施設長 中瀬 陽一

第2750地区ご来賓

地区ガバナー代理 大西 紀男
地区ガバナーエレクト 佐久間崇源
地区幹事 間宮健太郎
地区研修委員会委員長 市川伊三夫
京浜G ガバナー補佐 村口 正

姉妹クラブ来賓

台北城中扶輪社 社長 蔡 宗顯 (P Antiques)
秘書 陳 德樺 (John)

林 淑蘭 (P Antiques夫人) 林 知溪 (PP Tuna)
林 鑾鳳 (DGN Naomi) 洪 錦峰 (Chanter)
徐 鋌柏 (AS Louis) 陳 重慶 (IPP Spin)
林 陽期 (PE Daniel) 郭 碧貞 (PP Spin夫人)
周 振輝 (PP Steel) 林 榮元 (PP Peter)
周陳連枝 (PP Steel夫人) 王 鴻源 (Oscar)



京浜グループご来賓

東京羽田RC 会長 船山 博之
幹事 矢野 次男
東京品川RC 会長 清水 義純
幹事 山本 光俊
東京大森RC 会長 谷 學
幹事 田中 淳隆
東京品川中央RC 幹事 百束 昭幸
東京大井RC 次期幹事 日野捷吉郎
東京田園調布RC 会長 長久保伸一
幹事 堀米恵美子
東京港南RC 会長 丸橋 一郎
幹事 松浦 邦夫
東京大崎RC 次期会長 羽廣 元和
幹事 伊藤 雅夫
東京京浜RC 会長 佐藤 仁
東京田園調布緑RC 会長 徳山 秀男
東京マリーナRC 会長 伊藤 幸男
幹事 仲田 順浩
東京白金RC 会長 村上 博子
幹事 坂部 貢
副幹事 花田 ちえ子
東京高輪RC 幹事 愛知 とし子

〈敬称略〉

第二部 祝賀会

来賓祝辞

大田区長 松原 忠義
国際ロータリー第2750地区ガバナー代理 大西 紀男
RI第3480地区台北城中扶輪社社長 蔡 宗顯
RI第2520地区石巻ロータリー・クラブ会長 本木 忠一
記念事業発表 記念事業委員長 馬場 邦明
記念事業基金贈呈 会長 安藤 日出男

- ・東日本大震災被災者物資支援
- ・大田区総合体育館植樹
- ・救世軍機恵子寮支援金
- ・ロータリー財団
- ・米山記念奨学会
- ・バギオ基金

25年間皆出席者表彰状贈呈 会長 安藤 日出男
姉妹クラブ調印式

両クラブ:会長、幹事、国際奉仕委員長、姉妹クラブ設立委員長
提携同意書署名・相互奉仕活動費贈呈・記念品交換・記念撮影
東日本大震災被災地支援義援金感謝状贈呈

RI2750地区ガバナー代理 大西 紀男
閉会挨拶 会長 安藤 日出男
閉会の点鐘

司会 SAA委員長 進藤 潤二

開宴挨拶 会長 安藤 日出男
乾杯 RI第2750地区ガバナーエレクト 佐久間 崇源
ディナータイム

演奏 <四重奏団>

ピアノ、ヴァイオリン、チェロ、フルート

プロジェクター放映 「被災地支援活動の様子」
大田区 区民協働担当課長 白鳥 信也
歓談

演奏 <四重奏団>

ショータイム

<オリエンタル・ベリーダンス>



閉宴挨拶 直前会長 村山 和雄
ロータリーソング 「手に手つないで」
ソングリーダー 太田 英光
解散



<敬称略>

25周年記念事業

ロータリー財団



米山奨学会



大田区総合体育館植樹



比国青少年育成会バギオ基金贈呈



東日本大震災被災者物資支援



救世軍機恵子寮



記念式典アルバム



25th Anniversary



祝宴アルバム



25th Anniversary



活動記録 2007—2008



ロータリーは分かちあいの心

2007—2008年度 国際ロータリーのテーマ
会長 ウィルフリッドJ.ウィルキンソン

【会長】伴 良二 【幹事】安藤 日出男

ロータリアンとしての誇りと喜びを自覚しよう

- 8. 6 第27回 インターアクト年次大会に参加。
- 8.27 第2回クラブ協議会に坂ガバナー補佐訪問。
- 10. 1 坂本ガバナー公式訪問。3クラブ合同例会。
- 10. 7 大田区立くすの木園「第20回鈴まつり」に寄付金贈呈と参加。
- 10. 8 大洋社「蒼空会チャリティーゴルフ」に参加と支援金の贈呈。
- 10.21 救世軍機恵子寮「きえこ祭」バザーに参加と支援金の贈呈。
- 10.29 大森学園高等学校IACへの上期の奉仕活動費として助成金の贈呈。
安達顧問教諭よりIAC例会の活動報告。
- 11.8～11 PBGガバナー公式訪問に会長と富倉国際奉仕委員長が随行。
- 11.19 大田区ハイドン室内管弦楽団プチコンサートの実施と助成金贈呈。
大田区海洋少年団に支援金贈呈。
- 11.26 蒲田消防署消防少年団へ助成金の贈呈。
- 12. 3 年次総会。
- 12.17 年末家族会 於：プラザ・アペア
- 1.21 米山奨学会から第29回目の「功労クラブ」の表彰。
- 2. 5 京浜グループLMに参加。
- 2.17 東京マラソン2008に大森学園高等学校IACと共にボランティア参加。
- 2.22～25 第29回バギオ訪問団交流の旅へ野口会員、坂本会員が参加。日比児童文化国際交流・小学生図画交換の奉仕活動を実施。サンクレメンテ小学校に画材料を助成。
- 3.1～ 2 伊豆網代温泉松風苑へ親睦家族旅行。
- 3.17 台北城中RCとの姉妹クラブ調印式。台北城中RCから18名が参加。
- 3.28 RI2750地区大会に参加。 於：グランドプリンスホテル新高輪
- 3.31 地区行事功労賞を受賞。大森学園高等学校IACへの下期の奉仕活動費として助成金の贈呈。大森学園高等学校インターアクター3名へガバナー賞の授与。
- 4.13 蒲田消防署消防少年団30周年記念式典に参加。
- 4.28 わんぱく相撲大田区実行委員会へ協賛金の贈呈。
- 5.12 矢口消防署消防少年団へ助成金の贈呈。
- 5.22～25 G.F.O「理科実験器具」贈呈式に会長が参加。
トラック島サラメンチュークアカデミー高校へ京浜G5クラブ共同で寄贈。
- 6. 2 ミャンマーサイクロン災害及び中国四川大地震に義援金を贈呈。
- 6.14～20 RI年次大会「ロサンゼルス」に会員夫妻10名が参加。
- 6.24～26 日比児童文化国際交流・小学生図画交換展開催。大田区立相生小学校。
- 6.30 「RI会長賞」、RI2750地区から「会員増強活動賞」を受賞。



インターアクト年次大会



大田区ハイドン管弦楽団



東京マラソン2008



伊豆網代温泉松風苑親睦家族旅行



日比児童文化国際交流・図画交換



夢をかたちに

2008—2009年度 国際ロータリーのテーマ
会長 李東建

【会長】前場 弘 【幹事】大岩 巖雄

「ロータリーの原点を見つめよう」そして「創造性を!」

米山奨学生:中田ヴィトリオ和吉

- 7.16 大田区立相生小学校にて課外授業「フィリピンの児童生活と小学校について」を坂本会員が実施。
- 8. 3 第28回インターアクト年次大会に参加。
- 8.18 第2回クラブ協議会に鈴木ガバナー補佐訪問。
- 9. 3 新藤ガバナー公式訪問。3クラブ合同例会。
- 9. 8 大洋社ひまわり園へ机、DVDプレーヤーを寄贈。
- 9.29 大田区海洋少年団音楽隊に支援金贈呈。大森学園高等学校IACへの上期の奉仕活動費として助成金の贈呈。大森学園高等学校インターアクト小俣さん活動報告。
- 10. 9 職業奉仕委員会・職場見学会「パソナグループ地下農園」
- 10.12 大田区立くすの木園「第21回鈴まつり」に支援金贈呈。9名の会員が参加してキャラクター風船を持参して配布。
- 10.18 京浜グループI.Mに参加。
- 10.19 救世軍機恵子寮「きえこ祭」バザーに参加と支援金の贈呈。
- 11.17 大森学園高等学校IAC会長長谷川君「おもちゃの病院」活動報告。
- 11.22 奉仕プロジェクト委員会、大森学園高等学校「空飛ぶ車いす大修理会」に参加。
- 12. 1 年次総会
タイのHIV孤児の施設「バーンロムサイ」への支援。
- 12.15 年末家族会 於:ホテルモントレ横浜「ホール・シエル」
- 1.19 米山奨学会から第30回目の「功労クラブ」の表彰。
- 2.18~20 RI2750地区大会「グアム」に参加。
- 2.23 創立22周年記念例会
- 2.28 奉仕プロジェクト委員会「機恵子寮の子供たちと大森学園IACのふれあい」移動例会。
- 3. 5~ 8 第30回バギオ訪問団交流の旅へ野口会員、鈴木守会員、坂本会員が参加。
日比児童文化国際親善奉仕活動・小学生の図画交換を実施。サンクレメンテ中央小学校に画用紙、パステル絵具と感謝状を贈呈。
- 3.16 相生小学校へ感謝状の贈呈。
- 3.20 大森学園高等学校IACへの下期の奉仕活動費として助成金の贈呈。大森学園高等学校インターアクト3名へガバナー賞の授与。「高齢者のためのインターネット教室」活動報告。
- 3.22 東京マラソン2009に大森学園高等学校IACと共にボランティア参加。
- 4.12 蒲田消防少年団入卒団進級式に参加。
- 4.15 東京羽田RC創立50周年記念式典に会長、幹事が出席。
- 4.27 第33回わんぱく相撲大田区実行委員会へ協賛金の贈呈。
- 6.15 「ガバナー賞」受賞。



大田区立相生小学校課外授業



パソナグループ地下農園



空飛ぶ車いす大修理会



機恵子寮の子供たちとのふれ合い

活動記録 2009—2010



ロータリーの未来はあなたの手の中に

2009—2010年度 国際ロータリーのテーマ
会長 ジョン・ケニー

【会長】深尾 定男 【幹事】相澤 政宏

私はリーダー！進んで参加を

米山奨学生：中田ヴィットリオ和吉

青少年交換学生：NICHAMON RIEBROICHAROEN (FAH・ファー)

- 7.27 青少年交換学生(FAH・ファーさん)の紹介。
- 7.28 第29回インターアクト年次大会に参加。
- 8. 3 第2回クラブ協議会に高瀬ガバナー補佐訪問。
- 8.24 久邇ガバナー公式訪問。田園調布緑RCと合同例会。
- 8.31 蒲田RC1,000回記念例会開催。家族と共に米山奨学生、青少年交換学生も参加。
- 9.28 大田区海洋少年団音楽隊に支援金贈呈。大森学園高等学校IACへの上期の奉仕活動費として助成金の贈呈。大森学園高等学校IAC車いす修理ボランティア活動報告。
- 9.30 台湾台風災害支援金として姉妹クラブ台北城中RCへ送金。
- 10.11 大田区立くすの木園「第22回鈴まつり」に会長以下9名の会員が参加してミニUFOバルーンの協力と支援金を贈呈。
- 10.31 バーンロムサイに支援金を贈呈。
- 11.17～18 OTAふれあいフェスタ出展。RI、京浜G、蒲田RCの広報活動と、バーンロムサイへの支援を訴えた。
- 12. 7 年次総会
- 12.21 年末家族会 於：品川プリンスホテル
- 2. 4～ 7 第31回バギオ訪問団交流の旅。野口会員が蒲田RC会長代理としてサンクレメンテ中央小学校を訪問して図画交換を実施。画用紙、パステル絵具を贈呈して日比児童文化国際親善奉仕活動のプログラムは成功裏に終了。
- 2.22 創立23周年記念例会
- 2.25 RI2750地区大会、友愛の広場にOTAふれあいフェスタ奉仕活動を展示。於：グランドプリンスホテル新高輪
- 2.28 東京マラソン2010に大森学園高等学校IACと共にボランティア参加。
- 3.11 台北城中RCと移動例会。
- 3.4～ 7 ベトナム飲料水濾過生成プロジェクト実施。
- 3.29 大森学園高等学校IACへの下期の奉仕活動費として助成金の贈呈。大森学園高等学校インターアクター3名へガバナー賞の授与。
- 4.15～18 台北城中RC創立23周年記念式典、姉妹クラブ調印式に会員13名、夫人3名で出席。
- 4.26 第34回わんぱく相撲大田区実行委員会へ協賛金の贈呈。
- 5.10 米山奨学会から第31回目の「功労クラブ」の表彰。
- 5.29 「機恵子寮の子供たちとふれあう」奉仕活動を弘城で実施。
- 5.31 新会員並びに会員セミナー開催。
- 6.15 「RI会長賞」「RI会員増強推進計画賞」地区表彰として「ガバナー賞」「地区特別広報賞」を受賞。
- 6.21 大森学園高等学校IAC例会に参加。



蒲田RC1,000回記念例会



OTAふれあいフェスタ



東京マラソン2010



姉妹クラブ調印式



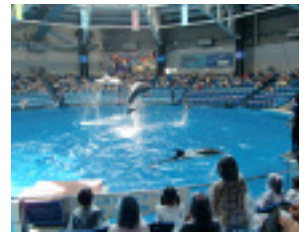
地域を育み、大陸をつなぐ

2010—2011年度 国際ロータリーのテーマ
会長 レイ・クリングスミス

【会長】村山 和雄 【幹事】小林 章彦

身近な奉仕を広げていこう

- 7.31 第30回インターアクト年次大会に参加。
- 8. 1 第2回クラブ協議会に山本ガバナー補佐訪問。
- 8. 7 「日韓インターアクト交流会」が大森学園高校で開かれ、当クラブが支援と協力。
- 8.23 辰野ガバナー公式訪問。田園調布緑RCと合同例会。
- 8.30 大森学園高等学校IACへの上期の奉仕活動費として助成金の贈呈。
大森学園高等学校IAC会長奈良さんが活動報告。
- 9.18 「機恵子寮の子供たちとふれあう活動」をエプソン品川アクアスタジアムで実施。
- 10.10 大田区立くすの木園「第23回鈴まつり」に会長以下12名の会員が参加してミニUFO
バルーンの協力と支援金を贈呈。
- 10.11 大洋社「蒼空会チャリティーゴルフ」に参加と電子ピアノを贈呈。
- 10.24 救世軍機恵子寮「きえこ祭」バザーに参加と支援金の贈呈。
- 10.25 大田区海洋少年団音楽隊に支援金贈呈。米山学友 中田ヴィトリオ和吉君に支
援金の贈呈。
- 11.6～ 7 広報・IT委員会OTAふれあいフェスタに出展。多くの会員が参加協力して、RI、
京浜G、蒲田RCの広報活動と、バーンロムサイへの支援を訴えた。
- 11. 7 バーンロムサイに支援金を贈呈。
- 11. 8 大森学園高等学校IAC例会で相澤会員が卓話。会長他会員が出席した。
- 11.14 大森学園高等学校で開催された「空飛ぶ車いす大修理会」に参加。24台を再生
しタイへ贈られた。
- 11.29 前場研修リーダー「クラブ・リーダーシップ育成セミナー」を開催。
- 12. 6 年次総会
- 12.6～ 7 障がい者の就労移行支援プロジェクトを会長以下4名が特定非営利法人「あかり家」
を訪問して『Adobe Creative Suite5-DesignPremium』の贈呈支援を実施。
- 12.20 年末家族会 於：グランドプリンスホテル新高輪
- 12.20 東京恵比寿RCの「ネパールへの国際奉仕プロジェクト」に当クラブが支援協力。
- 2. 7 大森学園高等学校IAC例会で相澤会員が卓話、会員4名が出席。
- 2.10～13 第32回バギオ訪問団交流の旅。野口会員、坂本会員、笠原会員、平塚会員が参加。
- 2.24 RI2750地区大会。 於：グランドプリンスホテル新高輪
- 2.28 創立24周年記念例会。
- 2.28 大森学園高等学校IACへの下期の奉仕活動費として助成金の贈呈。
- 3.28 大田区海洋少年団音楽隊、こどもバンド演奏会
- 4. 7 東日本大震災義援金を日本赤十字社大田区地区長(大田区長)に寄付。
- 4.10 蒲田消防署消防少年団に助成金の贈呈。
- 4.18 第35回わんぱく相撲大田区実行委員会へ協賛金の贈呈。
- 5.16 「東ヶ崎潔記念館」へ寄付金。
- 5.19 台北城中RCからの東日本大震災義援金はガバナー会への送金に決定。
- 5.22 矢口消防署消防少年団へ助成金の贈呈。
- 6.9～12 ベトナムの子供たちへの文房具支援奉仕活動
- 6.11 大森学園高等学校で「岩手の仲間へ届け!車いす修理会」を開催。修理した38台の車いすを被災地に贈る。
- 6.17 「RI会長賞」「ガバナー賞」受賞。



エプソン品川アクアスタジアム



OTAふれあいフェスタ



障がい者就労移行支援



大田区海洋少年団音楽隊



ベトナム子供たちへの文房具支援

活動記録 2011—2012



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

2011—2012年度 国際ロータリーのテーマ
会長 カルヤン・バネルジー

【会長】安藤 日出男 【幹事】笠原 正博

全員参加のクラブ運営を

- 8. 6 第31回インターアクト年次大会に参加。
- 8. 8 第2回クラブ協議会に村口ガバナー補佐訪問。
- 8.23 片倉ガバナー公式訪問。田園調布緑RCと合同例会。
- 9. 5 米山奨学会から第32回目の「功労クラブ」の表彰。
- 9.10 蒲田RCチャリティーゴルフ大会を東千葉C.C.で開催。
- 10. 3 2012-13年度の前場ガバナー補佐の推薦を決定。
- 10. 9 大田区立くすの木園「第24回鈴まつり」に会長以下12名の会員が参加してミニUFOパ
ルーンの協力と40型液晶テレビを贈呈。
- 10.30 救世軍機恵子寮「きえこ祭」バザーに笠原幹事始め4名の会員が参加して支援金を贈
呈。
- 10.30 大洋社「蒼空会チャリティーゴルフ」に参加とワイヤレススピーカーシステムを贈呈。
- 10.31 大田区海洋少年団音楽隊へ支援金の贈呈。
- 11. 7 米山学友中田ヴィトリオ和吉君に支援金の贈呈。
- 11.21 平山みき出演の介護支援「ハッピーステージプロジェクト」に支援金の贈呈と、蒲田アプ
リコでのショーを鑑賞。
- 11.27 大森学園高等学校で開催された「空飛ぶ車いす大修理会」に参加。45台が整備で
き12月に被災地の岩手県へ寄贈。
- 11.28 大森学園高等学校IACへの上期の奉仕活動費として助成金の贈呈。大森学園高等
学校IAC会長鈴木君が活動報告。
- 12. 5 年次総会
- 12. 5 社会奉仕・環境保全委員会 JR蒲田駅前(東口・西口)ロータリー周辺の清掃活動
を実施。
- 12.19 年末家族会 於:プラザ・ア ペア
- 2. 9~12 第33回バギオ訪問団交流の旅。野口会員、坂本会員、笠原会員、平塚会員が参加。
- 2.23 RI2750地区大会。於:ザ・プリンスパークタワー東京
- 3.26 第36回わんぱく相撲大田区実行委員会へ協賛金の贈呈。
- 3.26 大森学園高等学校IACへの下期の奉仕活動費として助成金の贈呈。大森学園高等
学校IAC会長鈴木君に「ガバナー賞」を贈呈。
- 4. 2 米山学友中田ヴィトリオ和吉君に支援金の贈呈。
- 4. 7 「機恵子寮の子供たちとふれあう」奉仕活動を焼肉処「志苑」で実施。
- 4.15 蒲田消防署消防少年団に助成金の贈呈。
- 4.20 創立25周年記念例会・式典・祝賀会 於:東京會館
姉妹クラブ台北城中RC調印式
- 5. 5~ 8 国際大会「タイ バンコク」に会長始め8名の会員と夫人が出席。
- 5.10~12 台北城中RC創立25周年記念式典に会長以下11名が出席。
- 5.28 前場研修リーダー「クラブ・リーダーシップ育成セミナー」を開催。
- 5.28 米山奨学会から第33回目の「功労クラブ」の表彰。
- 6. 8~ 9 創立25周年記念事業「東日本大震災被災者物資支援」石巻と東松島に400台の扇風機の贈呈式と被災地を視察、
会長と20名の会員が参加。
- 6.11 創立25周年記念事業「大田区総合体育館記念植樹」に、大田区長、会長始め21名の会員で、しだれ桜を植樹。
- 6.15~18 「ベトナムの子供たちへの支援の奉仕活動」ミンチー村の小学生400名に文房具と蒲田RCを名入れしたボール
ペン、ノートをプレゼント。



JR蒲田駅前清掃活動



機恵子寮の子供たちとふれあう



国際大会「タイ バンコク」



東日本大震災被災者物資支援



ベトナムの子供たちへの支援



認証状・バナー



●バナーについて

このバナーのデザインは羽田RC会員であった島津富士銀行支店長を通じ、鶴見北RC会員間瀬画伯に依頼したものであります。

蒲田のイメージは蒲田行進曲の歌に表現されている虹の都光の巷キネマの天地などから連想してもらうとともに、ロータリーの4大奉仕、を折り込むようお願いします。青色は希望、

黄色はロータリーシンボルカラー、3本の光は3大奉仕→職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕を表し生地の色はクラブ奉仕を意味しております。旗の下部

の白色の模様は蒲田の商工住混在の町の姿を表現したものです。即ち、蒲田の町がロータリーの奉仕の光により益々発展することを願望したデザインであります。

受賞した感謝状

A collage of numerous award certificates and thank-you letters from various organizations. The certificates are in Japanese and English, featuring logos and signatures. The organizations mentioned include Rotary International, Rotary Club, and others. The certificates are arranged in a dense, overlapping manner, showcasing a variety of awards and recognitions.

1987～1988年度	1988～1989年度	1989～1990年度	1990～1991年度	1991～1992年度
 	 	 	 	 
創立会長 幹事 齋藤 文一 菅野谷 信宏	会長 幹事 鈴木 實 日高 貞彦	会長 幹事 村山 文雄 中川 幸雄	会長 幹事 丸山 望 野口 広	会長 幹事 松宮 加子助 鈴木 守
1992～1993年度	1993～1994年度	1994～1995年度	1995～1996年度	1996～1997年度
 	 	 	 	 
会長 幹事 西山 喜一 渡邊 正禮	会長 幹事 中本 馨 加藤 進弘	会長 幹事 横川 次男 古本 昌且	会長 幹事 山下 俊介 太田 芳文	会長 幹事 野口 広 馬場 邦明
1997～1998年度	1998～1999年度	1999～2000年度	2000～2001年度	2001～2002年度
 	 	 	 	 
会長 幹事 菅野谷 信宏 中山 宣明	会長 幹事 鈴木 守 原田 一臣	会長 幹事 岩崎 稔 古田 友宏	会長 幹事 松田 貞一 前場 弘	会長 幹事 渡邊 正禮 酒匂 文洋
2002～2003年度	2003～2004年度	2004～2005年度	2005～2006年度	2006～2007年度
 	 	 	 	 
会長 幹事 加藤 進弘 坂本 幸政	会長 幹事 馬場 邦明 磯 収二	会長 幹事 中山 宣明 伴 良二	会長 幹事 古田 友宏 深尾 定男	会長 幹事 磯 収二 村山 和雄
2007～2008年度	2008～2009年度	2009～2010年度	2010～2011年度	2011～2012年度
 	 	 	 	 
会長 幹事 伴 良二 安藤 日出男	会長 幹事 前場 弘 大岩 巖雄	会長 幹事 深尾 定男 相澤 政宏	会長 幹事 村山 和雄 小林 章彦	会長 幹事 安藤 日出男 笠原 正博



25 周 年 記 念 誌

発 行 日：2012年6月
編 集 者：25周年記念事業実行委員会
実行委員長 伴 良二
記念誌委員長 平塚 隆志
表 紙：大田区総合体育館に植樹した
「しだれ桜」
表紙撮影：馬場 邦明

発 行 者：東京蒲田ロータリー・クラブ
事 務 局：〒144-0051
大田区西蒲田8-2-12
全国儀式サービスビル601
TEL. 03-3732-7223
制 作：株式会社エフケイクリエイト
大田区西蒲田7-8-1-2F